地方分権を実現するための諸課題

鳥取県知事 片山善博

1 首長及びその組織

- ・ 組織・機構のあり方 多様性、地域性、柔軟性
- 多選問題

2 独立行政委員会

・ 民主主義の不足と当事者能力

3 地方議会

- ・ 議会本来の機能を オープンな議論、立法機能、税負担を論ずる場
- ・ 多様で自主性のある地方議会に 構成、資格、会期、運営、法制執務・・・
- ・ 老若男女のバランス、給与所得者の参画(特に基礎的自治体の場合)

4 監査制度

・ 緊張感のある対抗軸として再編

5 地方財政

- ・ 破綻寸前の地方財政とその原因
- · 公共事業
- ・ 地方交付税と地方債
- ・ 地方財政は自治体の政策選択(例えばハードかソフトか)に中立であるべき
- ・ 自主財源と財政の自主性強化は無駄遣い防止に効果的

6 地方税

- 自主的財政運営の基礎
- ・ 法人課税のあり方
- · 地方独自課税
- ・ 主要税目の税率と行政の水準

7 国と地方の関係

- ・「地方でできることは地方で」「国がやるべきことは国で」
- ・親離れ、子離れ